

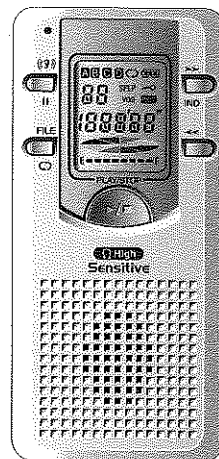
TESTAR

デジタル ボイス レコーダー

Digital Voice Recorder

Model : VM-980H

取扱説明書



目次

■ 特徴	2
■ 液晶ディスプレイの表示	2
■ 各部分の名称	3
■ 電池について	4~5
■ 録音のしかた	5~9
■ 再生のしかた	9~10
■ 外部マイクロホン(オプション)の接続方法	10
■ リPEAT再生のしかた	11
■ 消去のしかた	11
■ 集音機能	12
■ 外部電源について	13
■ ご注意	13
■ 安全についての注意事項	14
■ 電池の安全についての注意事項	14
■ 主な仕様	15
■ 困ったときは	16
■ 保証書	

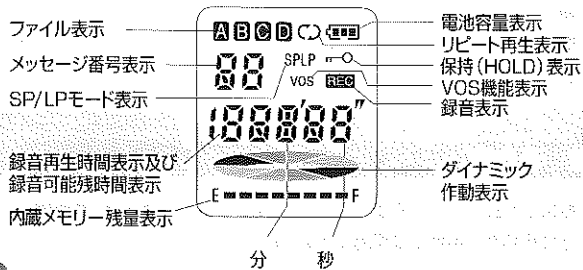
著作権

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上の権利者に無断では使用できません。

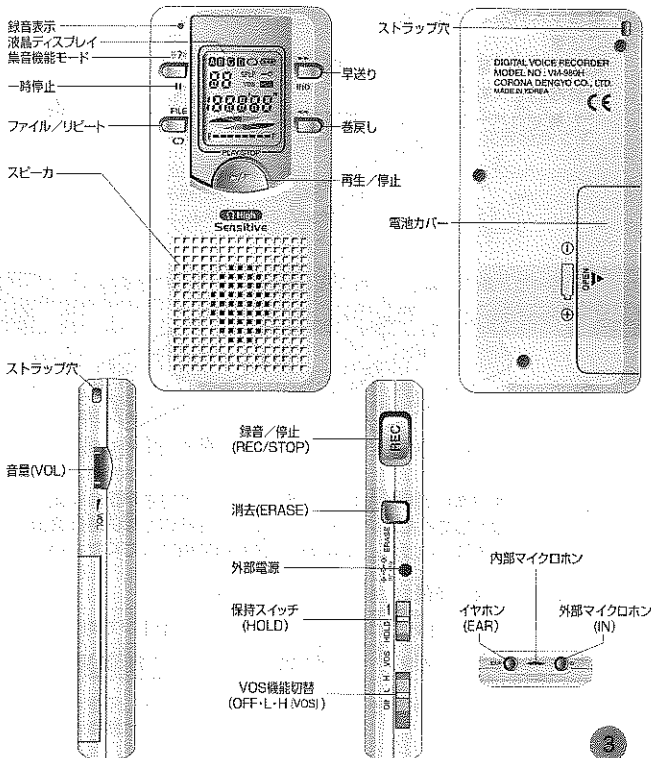
■ 特徴

- 長時間の録音ができます。SPモード:約258分、LPモード:約562分。
- 4つのファイルに分けて録音可能。各ファイル99件で計396件録音可能。
- 録音モード機能:音質及び時間等を目的別に合わせて使用できます。
- 録音可能残時間表示機能:録音可能時間を確認できます。
- 電源自動切断(OFF)機能:使用しないと自動的に電源が切れます。
- 外部入力ジャック:外部マイクロホン及び外部機器と接続して録音できます。
- モニター機能:録音中、録音内容をイヤホンで聞くことができます。
- VOS録音機能:一旦録音をはじめると音声が入ったときだけ録音をします。
- 頭出し再生機能:各メッセージの頭の部分だけを再生できます。
- 一時停止機能:再生/録音中に一時停止できます。
- 集音機能:微かな音でも“大きく”増幅して聞くことができます。

■ 液晶ディスプレイ(LCD)の表示



■ 各部分の名称



■ 電池について

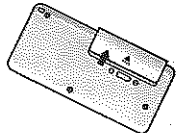
電池の入れ方と交換方法

【ご注意】

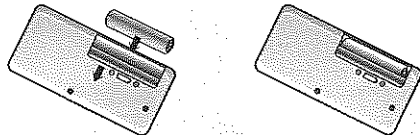
電池の交換は電源が切れた(OFF)状態で操作してください。

1. 乾電池を入れる。

1:電池カバーを押しながら矢印方向にスライドさせます。



2:単4型アルカリ電池を1個入れて電池カバーを閉めます。



[+/−の向きを正しく入れてください。単4型アルカリ電池(LR03)・・・1本]

【ご注意】

新しい電池を交換しても動作しない時は+/−の向きが正しく入っているかを確認してください。そのようにしても動作しない時は電池を取り出してお買いあげ店、又はサービス窓口にご相談してください。

バッテリーの持続時間

バッテリー	録音時	スピーカで再生時	イヤホンで再生時
単4アルカリ	約7時間	※ 約5時間	約6時間

■ 電池について

2. 電池容量表示

PLAY/STOPボタンを押すと電池残量目安が表示できます。



液晶ディスプレイに右図の様に表示された時は電池を取り換えてください。(電池マーク「」と「」とが交互に点滅します。)



■ 録音のしかた

録音についての一般的なご注意

■内部マイクロホン及び外部マイクロホン使用時にはボイスレコーダー、ピン型マイクロホン等に触れたり動かしたりすると雑音となって録音されますので充分注意して録音して下さい。

録音(REC)する-1

・内部マイクロホンで録音ができます。

1. 録音保持(HOLD)スイッチを下にして 録音/停止(REC/STOP)ボタンを押すと液晶ディスプレイに表示が出て電源が入ります。



2. マイクロホンを音源方向に向けて 録音/停止(REC/STOP)ボタンを押すと録音が始まります。

●録音表示LEDが赤色に点灯してメッセージ番号、録音時間が表示されます。



録音のしかた

- 録音を止める時はもう一度 **REC** 録音/停止(REC/STOP) ボタンを押すと録音が止まります。
録音表示LEDの赤色が消灯して今録音していた、メッセージ番号とSTOPの表示が出た後に 0000 ~ 55200 (分、秒) と表示されます。
- 次の録音をする時とメッセージ番号がひとつずつ繰り上がります。
- 録音中一時停止をしたい時は **一時停止** ボタンを押すと停止します。再度録音したい時はもう一度 **REC** 録音/停止(REC/STOP) ボタンを押して下さい。



- 液晶ディスプレイに **FULL** の表示がされたら録音時間あるいは録音件数がいっぱいですので、不要なメッセージは消去してから録音してください。



注意 失敗しないようにテスト録音をお勧めします。
一つのファイルに最大99件のメッセージが録音できます。それ以上録音すると **FULL** と表示が出て録音ができなくなります。この場合は他のファイルを使用してください。

録音 (REC) する-2

- 録音時間の切換えができます。
- 停止状態で **集音/一時停止** ボタンを一回押すと現在のモードを表示します。すぐにもう一度押すと他のモードと切り替わりますので、録音時間を選択してください。



録音音質	SP (標準)	LP (長時間)
最大録音時間	約258分	約562分

*SP (標準) の場合、優れた音質が得られます。

録音のしかた

録音 (REC) する-3

VOS (Voice Operating System) 機能について
側面のVOSスイッチ **VOS** を「H」又は「L」の位置にしておくと、録音の際、無音状態になると自動的に録音が一時停止します。「L」の位置にすると雑音が多い場所に有効です。「OFF」の位置にしておけば、無音状態になっても機能は動かずに録音が続きます。

録音 (REC) する-4

- 録音可能残時間表示機能:
現在使用中のモードでの録音可能残時間を確認できます。録音中 **ファイル** ボタンを押すと録音可能時間が表示されます。
- ファイルを選択して録音する。
ファイル ボタンを押して **A B C D** の中から一つ選んで録音してください。
- メッセージを整理してファイルに記録
●録音中次の番号に録音する
録音中に早送りボタン **早送り** を押すとメッセージ番号が一個ずつ増えながら録音されます。*メッセージ件数は99までです。99以上には増えません。
- 録音モニター機能
録音中イヤホンを使用して録音内容が聞くことができます。
*VOLを上げすぎるとハウリングをおこしますので適音で请使用してください。
*イヤホンの抜き差し時には雑音が発生しますので、録音前にイヤホンの脱着を済ませてください。
- 簡単な録音機能:
電源が切れた状態で **REC** 録音ボタンを2秒以上押すとすぐに録音を開始されます。



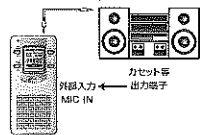
録音 (REC) する-5

- 他の機能と接続する-1
・接続する前に機器の電源が切れた(OFF) 状態で行って下さい。
・接続コード類のプラグはしっかり差し込んで下さい。
・他機器使用時にはその機器の取扱説明書をよく読んでください。

録音のしかた

A:他機器からボイスレコーダーに録音する。

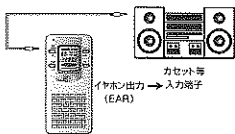
オーディオケーブル



- 他機器の出力をボイスレコーダーのマイク入力に接続してください。
- 他機器のスイッチを入れてください。
- REC** 録音/停止(REC/STOP) ボタンを押して録音してください。
- イヤホンで録音中の音が聞けます。

B:ボイスレコーダーから他機器に録音する。

オーディオケーブル

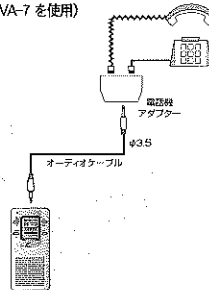


- オーディオケーブルをボイスレコーダーのイヤホンジャックと他機器の入力端子に接続してください。
- 他機器の録音スイッチを入れてください。
- 再生/停止** ボタンを押してください。

録音 (REC) する-6

一般電話の会話を録音する場合(例:アクセサリ VA-7 を使用)

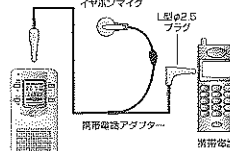
- オーディオケーブルでボイスレコーダーのMIC入力ジャックと電話機アダプターの出力を接続してください。
- 受話器と電話機を接続しているコードを外しアダプターに接続します。
- 付属のモジュラーコードを電話機アダプターと電話機の手話器が接続されていたジャックに接続してください。
- REC** 録音/停止(REC/STOP) ボタンを押してください。
- 録音を止める時はもう一度 **REC** 録音/停止(REC/STOP) ボタンを押してください。



録音のしかた

・携帯電話の会話を録音する(例:アクセサリ VA-7 を使用)

- 携帯電話アダプターを携帯電話のイヤホンジャックとボイスレコーダーのMIC入力ジャックに接続してください。
- REC** 録音/停止(REC/STOP) ボタンを押してください。
- 録音を止める時はもう一度 **REC** 録音/停止(REC/STOP) ボタンを押してください。



*マイクが入る場所がありますが、故障ではありません。
*携帯電話によるイヤホンジャックのあるもののみ使用可能。

他の機器を接続する際の注意

- 接続する前に機器の電源が切れた状態で行ってください。
- 接続コード類のプラグはしっかり差し込んでください。
- 他機器使用時にはその機器の取扱説明書をよく読んでください。

再生のしかた

再生する-1

- 側面の **再生** 保持スイッチを下にして **再生/停止** ボタンを押します。再生が始まるとメッセージ番号とPLAYの表示が出た後、再生時間が表示されます。
- 止める場合、**再生/停止** ボタン又は **録音/停止** ボタンを押してください。停止後1分以内に他のボタンを押さないで電源が自動的に切れます。
- 再生中に **集音/一時停止** (HEAR/PAUSE) ボタンを押すと最大30分間停止します。再度再生したい時は30分以内にもう一度 **集音/一時停止** (HEAR/PAUSE) ボタン又は **再生/停止** ボタンを押すと再生が始まります。30分操作しないと自動的に電源がきれます(OFF)。



再生のしかた

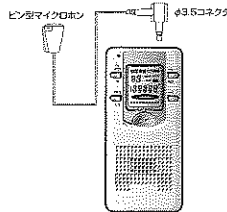
再生する-2

- 再生中の早送り、巻戻しの操作:
再生中に \gg 早送り / \ll 巻戻しボタンを長く押しすと再生経過時間が早く増減し、短く押しとメッセージ番号を見ることができます。
- 頭出し再生機能:
 再生/停止ボタン1秒以上押します。"SRC"と表示され、選択したファイルにある各メッセージの頭出しが終了するまで継続された後停止しますので、ご希望のメッセージ番号がきたら途中で 再生/停止ボタンを押してください。
- 再生中に飛越し機能:
再生中に \gg 早送り / \ll 巻戻しボタンを短く1回押しと現在再生されているメッセージ番号の前・後メッセージ番号に移動後再生されます。
- メッセージ番号探し:
停止状態で \gg 早送り / \ll 巻戻しボタンを1回押しとメッセージ番号が1個ずつ増減します。
- ボリュームの使用方法:
 \leftarrow VOLボリュームを「 \leftarrow 」方向に回すと音が大きくなり「 \rightarrow 」方向に回すと音が小さくなります。

外部マイクロホン(オプション)の接続方法

録音時のご注意

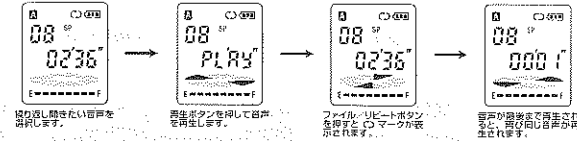
- アクセサリ-VA-7のピン型マイクロホン使用時にはボイスレコーダー、ピン型マイクロホン等を触れたり動かしたりする雑音となり録音されますので充分注意してください。



リピート再生のしかた

1つのメッセージ番号内音声を繰り返し再生

- 聞きたいメッセージ番号を選択し 再生/停止ボタンで再生します。
- ファイル/リピートを1回押ししてください。
- 液晶表示に が出ている間中リピートを何回でも繰り返します。
- 止める時は ファイル/リピートボタンか 再生/停止ボタンを一度押ししてから、もう一度 再生/停止ボタンを押してください。



消去のしかた

録音を消去する

メッセージ番号を選択して消去する

- 停止状態で消したいメッセージ番号を選択し 消去ボタンを3秒以上押ししてください。"Erase"の表示が10秒間点滅し、再生がはじまります。
- 消去を途中でやめたい時は、消去ボタン以外のボタンを押してください。
- 消去ボタンもう一回押ししてください。"Erase"が表示されて録音内容が消去されます。

一つのファイル内に録音された全ての内容を消去する場合

- 停止状態で消したいファイルを選択した後、 消去ボタンを先に押しながら 録音/停止ボタンを再生がスタートしない前に同時に3秒以上押ししてください。"ALL ERASE"の表示が点滅します。
- 消去を途中でやめたい時は、消去ボタン以外のボタンを押してください。
- 消去ボタンをもう一度押ししてください。録音が全て消去されます。

集音機能

1. 集音モードにする

- 停止状態で先にEARジャックにイヤホンを差し込んでください。
- 停止状態で 集音/一時停止ボタンを2秒間押ししてください。ボイスレコーダー機能から集音モードに変わります。
- 集音モードからボイスレコーダー機能に戻る場合は 集音/一時停止ボタンを2秒間押しと元に戻ります。

2. 集音モードから録音する

- 集音モードで 録音ボタンを2秒間押しと録音が始まります。
- 録音が終わったら 録音ボタンをもう一度押しと集音モードに戻ります。
- 録音中、録音を一時停止する場合は ボタンを押すと録音が一時停止します。
- 録音一時停止を解除する場合には、もう一度 集音/一時停止ボタンを押してください。

3. 集音モードからplayする

- 集音モードから 再生/停止ボタンを1秒以上押しとボイスレコーダー機能に戻ります。

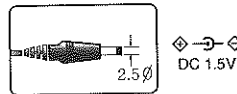
4. 集音モード解除

- 集音モード解除するには 集音/一時停止ボタンを押してください。集音モードが解除され、LCD上に"VOICE"が表示され、ボイスレコーダーモードに戻ります。

外部電源について

ACアダプターが使用できます。電圧がDC1.5V、容量が100mA以上のものでプラグは2.5φ \rightarrow \rightarrow が適合します。電圧がDC1.5V以上のものは絶対に使用しないでください。

※適合以外のACアダプターを使用して起因した故障及び損傷については責任を負いかねますので予めご了承ください。



ご注意

■ 落としたりぶつけたりして衝撃をあたえないように注意してください。故障の原因になります。

■ 次のような場所に置かないでください。

- ・温度が60°C以上の場所
- ・お風呂のような湿度の高い場所
- ・暖房器具の近く
- ・ほこりの多い場所
- ・特に窓が閉まった車の中

■ 強い衝撃は故障や誤作動の原因となります。

■ 製品の誤った使用による損害には責任を負いかねます。

■ 修理や他の問題によってメッセージが消去された場合、責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 製品の故障、誤作動などの原因により、録音の消失や無録音などにおいて発生した損害などの付随的補償については当社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

■ 万一機器がうまく動作しない場合は電池を一旦抜いて、再度入れ直してください。

安全についての注意事項

安全のため、次の注意事項を良くお読みください。

警告

- 使用者が修理、分解したり、改造したりしないでください。
- 煙が出たり発熱によって変形など異常が発生したら直ちに電池を抜いてください。
- 航空機内と電子機器の使用が制限される所で使わないでください。

ご注意

運転中と歩く時には使わないでください。事故の原因となります。

電池の安全についての注意事項

警告

- 落下、分解、加熱または火の中への投入はしないでください。電解液が漏れたり発熱破裂の原因になります。
- 液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流して下さい。また、目にはいった場合はすぐきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けて下さい。

ご注意

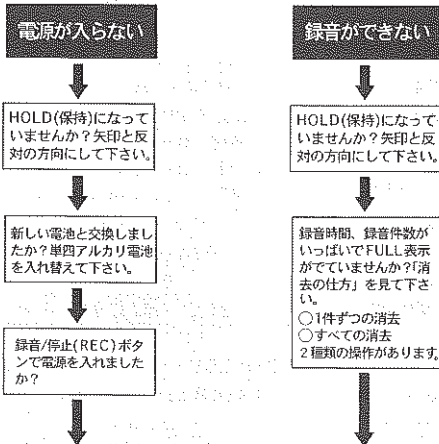
- 種類の違う電池を混ぜて使用しないで下さい。
- 長時間使わない時は電池を取り出しておいて下さい。

主な仕様

型名	VM-980H	
録音時間	SP	約258分
	LP	約562分
外形寸法	40mm×85mm×12.8mm	
質量	本体32g (電池を除く)	
電源	単四型アルカリ電池 (LR03)×1本	
電池持続時間 単4アルカリ電池使用	約7時間 (録音時間)	
	約5時間 (スピーカー再生 VOL 中央)	
	約6時間 (イヤホン再生 VOL 中央)	
記憶素子	フラッシュメモリー	
録音可能件数	各ファイル99件(計4ファイルで396件)	
最大出力	70mW	
録音ソース	内部マイクロホン MIC入力ジャック	
入力	MIC (φ3.5ジャック/プラグイン対応)	
出力	EAR (φ3.5ジャック/モノラル)	
スピーカー	20mm	
使用温度	0~40℃	
付属品	テスト用単4アルカリ電池×1 オーディオケーブル×1 イヤホン×1 取扱説明書及び保証書×1	
別売りアクセサリ (VA-7)	モジュラーコード 電話機アダプター	携帯電話アダプター ピン型マイクロホン (4点セット)

14

困ったときには



03-3903-9711までにお電話下さい。
ホームページ <http://www.corona-dengyo.co.jp>

※デジタルボイスレコーダーはICに録音しているため、カセットテープとは違い、上書き消去できません。必要な音声はお早めに外部の録音機器につづして、その他は消去の操作を行って、いつも録音可能な状態にしておくことをお勧めします。

16

保証書

機種名	VM-980H		
お買上日	年 月 日	保証期間	— お買上日から1年間
お客様 御連絡先	ご住所 お名前 TEL		
販売店名・住所・TEL	印		

お客様へ この度は VM-980H をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。本保証書は下記の条件に従い、上記製品に対する保証サービスをご提供申し上げます。記入事項に記載のない保証書は無効となりますので、記入の有無をご確認の上、互いの事項が揃いましたら、直にお買い上げの販売店にお申し付けください。本保証書は、再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

販売店へ 本保証書は、指定事項を記入して効力を発揮するものです。必ず、お買上日・荷印番号・ご住所電話番号をご記入、ご捺印の上、お客様にお返しください。

保証規定

正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合は、保証規定にしたがって無料にて故障の修復をさせていただきます。保証期間はお買い求めになった日より1年間です。次のような場合には、保証期間中でも有償修理となります。

- 本製品の説明書に記載された使用方法および注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷の場合。
- お買い上げ後の転送や移動、落下、衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障・損傷の場合。
- 火災、地震、風水害、雷害、その他の天災地変、公害、損害、ガス漏、異常電圧や指定外の電源使用等により生じた故障・損傷の場合。
- 修理している他の故障、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷の場合。
- 不適当な改造、調整、部品交換などをされたことにより生じた故障・損傷の場合。
- 消耗品の交換。
- 本保証書の提示がない場合。
- 本保証書の所定事項の手記入、あるいは文字が書き換えられた場合。
- 本保証書に販売店印のない場合。

本製品の故障・損傷、またはその使用中に生じた悪質な場合は関係の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

この保証書は、お客様の法理上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、アフターサービスなどについてご不明の場合はお買い上げの販売店またはサービスセンターへお問い合わせください。

コロナ電業株式会社 <http://www.corona-dengyo.co.jp>
〒115-0053 東京都北区赤羽台3-3-25 TEL. 03(3903)9711 FAX. 03(3903)9710